令和8年度　事 業 実 施 報 告 書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名（個別メニュー）	歴史国道イベント「くりから夢街道」ウォーク	事業経緯	継　続	実施体制	後　援	担当所属	富山支所・金沢支所
事業名（大項目）	地域づくり活動促進事業	分類名（中項目）	地域連携・交流促進支援事業		事業区分		体験活動等

1. 事業目的

富山・石川県境にそれぞれ位置する小矢部市・津幡町の自主的な住民の力と行政の支援により、歴史上重要な幹線として利用された「歴史国道」を地域の観光資産と位置付け、その歴史的・文化的価値の継承と地域の活性化に資することを目的とする。

2. 事業実施体制

主 催：歴史国道イベント実行委員会、北日本新聞社、北國新聞社
後 援：小矢部市商工会、津幡町商工会、（一社）北陸地域づくり協会、
　　国土交通省富山河川国道事務所・金沢河川国道事務所、
　　小矢部市「義仲・巴」推進連絡会、
　　津幡町大河ドラマ誘致推進協議会・実行委員会、
　　小矢部市、津幡町、小矢部市観光協会、津幡町観光協会
協 力：倶利伽羅不動寺

3. 事業実施概要

日 時：令和8年5月9日（土） 10:00～14:00
場 所：倶利伽羅古戦場、歴史国道、倶利伽羅源平の郷
概 要：
① 山頂セレモニー
　セレモニー、アトラクション
② 源平大綱引き合戦
　・「義仲と巴」大河ドラマ化を祈念し、両市町の参加者で大綱引き
③ 歴史国道ウォーク
　・越中コース　約4.2km/加賀コース　約5.3km
　・観光ボランティアガイドによる街道沿線の歴史説明
④「源平の郷」見学、周辺散策
参加者：254名（越中コース 104、加賀コース 150）
参加費：500円（小学生以下無料）

4. 事業実施による効果（評価・貢献度等）

旧北陸道の倶利伽羅峠は源平合戦の「火牛の計」で有名な地であり、平成7年に『歴史国道』として建設省に認定された。翌8年からウォーキングイベントがスタートし、今回で29回目を数える（H23は東日本大震災、R2,3はコロナ禍、R4は雨天のため開催中止）。

小矢部市と津幡町を結ぶ旧北陸道の散策と、観光ボランティアの丁寧なガイドによって、両市町の住民が歴史国道とふれあい、親しむ交流の推進が図られ、地域の価値をあらためて見直す機会となっている。また、令和5-6年の暴雨災害、能登半島地震災害からの復興の一端を担う事業としても期待される。



アトラクション



歴史国道散策



大綱引き合戦

